

ふれあいネットワーク

社協だより

発行 社会福祉法人清水町社会福祉協議会

平成28年11月

No. 141

清水町南 3条 2丁目 1番地
清水町保健福祉センター内
TEL (69) 2200
FAX (69) 2223



この社協だよりは、共同募金の助成金を受けて作成しています。

清水町災害ボランティアセンターの活動

◆災害の発生

8月に入り3つの台風が北海道に上陸。その後8月30日に接近した台風10号により、河川が氾濫し、各地に甚大な被害が発生しました。清水町においてもペケレベツ川の氾濫をはじめ、町内各地で堤防の決壊、河川の氾濫、橋の崩落、町内に流れ込んだ泥水により建物、畑などに深刻な被害をもたらしました。



◆開設の経緯

8月30日から9月2日までデイサービスセンターを避難所として開放。避難者の支援活動と並行し、9月1日から9月3日まで被災状況の確認のため町内を巡回。被災された方のお話しを伺い、災害ボランティアセンターの立ち上げ準備を行いました。

北海道社会福祉協議会の支援を受け、9月4日に災害ボランティアセンターを開設。災害ボランティアセンター立ち上げの経費や作業にかかる資機材の購入費などは北海道共同募金会の「赤い羽根共同募金」による「災害等準備金」を充当し、9月5日より災害ボランティアセンターの活動を開始いたしました。



9月5日の清水中学生のオリエンテーションの様子。このあとニーズ調査班と給水班に分かれボランティア活動を行いました。110名の清水中学生が参加してくれました。



清水高校生による泥出しの様子。雨が降り、気温の低い中の一生懸命な活動となりました。数か所に分かれたため、1か所では少数での活動でしたが、あっという間にきれいになっていきました。9月5日・6日の2日間来てくれました。

◆災害ボランティアセンターの活動

○ニーズ調査

被災者のお宅に訪問し、被災状況や困りごとなどのお話を伺います。その際にボランティア活動でお手伝いできる内容やお伺いする日時などを伝えします。またボランティアの人数や作業量など調査班がセンターに持ち帰り検討します。



○マッチング

ボランティア活動を行う際にチームを組み活動に出かけます。それぞれの班でボランティア活動に関するオリエンテーションを行い、その班のリーダーがまとめ役となり、安全に活動を行います。



○ボランティア活動

主な活動は「高齢者世帯・子育て世帯への給水」や「家屋に浸入した泥や周辺の泥出し活動」をボランティアや応援社協などの協力を得て行いました。また泥だし等の活動をしているボランティアを支援する地元のボランティア団体の活動もありました。



○災害ボランティアセンターの運営



関係機関との連絡調整や資機材の管理、ボランティアの受付、名簿・地図の作成、マスコミ対応や電話対応など、清水町社協を中心に、道社協、応援社協、支援P（災害ボランティア活動支援プロジェクト会議）、支援団体等のメンバーで行いました。

災害ボラセン あたたかい支えの下に

今回、甚大な被害をもたらした自然災害の前に、「どうすればよいのか?」、「自分たちだけではどうにもならない…」と、途方に暮れたこともあったかと思います。

清水町社協のスタッフも目の前に広がる被災状況に戸惑いながら、社協としてできることを全力で行おうと「災害ボランティアセンター」を立ち上げました。



朝のミーティング。活動内容の確認中です。



朝のボランティア受付



大量の土のう袋!!



高圧洗浄機をフル活用

ボランティア活動

活動中はたくさんの方に助けられ、支えていただきました。
また、被災された方々にやさしさと元気を届けていただきました。



災害ボランティアセンターで活動するために全国各地より清水町に来ていただいたボランティアの方々は約1600名、応援にきててくれた道内社協の職員は約150名、その他多くの方々のご支援とご協力をいただきながら1ヶ月半の活動が過ぎていきました!!



参加された方の声には、「勇気を出して参加して良かった。」「スタッフ、ボランティア、被災された町民との距離が近く、すぐに親しくなれた。」など、ボランティア同士の気遣い、被災された町民の方からの気遣い、皆さんからのたくさんの思いやりの心がうれしかったです。

災害ボラセン 旭山サテライト

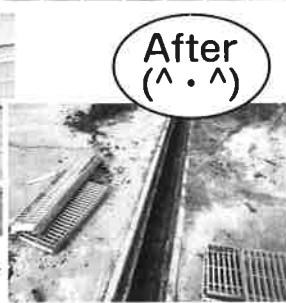
被害が甚大だった旭山地区には、「剣の郷」を拠点としたサテライトの災害ボランティアセンターを設置!!
大量の資機材の運搬もボランティアのチカラで行いました。



皆さん全力でのボランティア活動!!



やったぞー!!



Before...
(-_-;)



After
(^・^)

多い日は100名以上のボランティアが集合!! 重機を使っての作業もありました。
地元のボランティア団体によるボランティア支援、子ども達のボランティア活動など、みんなの力
が集まりました!!

今年は例年よりも早い冬になりそうです。
皆さんからいただいた「あたたかい気持ち」を胸に
冬を乗り越えていきたいです。

清水町共同募金委員会からのお知らせ

歳末たすけあい運動

今年も12月1日から1ヶ月間、全国一斉に「歳末たすけあい運動」が実施されます。「歳末たすけあい運動」は共同募金運動の一環として、町民の皆様、関係機関の理解を得ながら、新たな年を迎えるにあたり支援を必要としている方々のために実施しています。今年も皆さまの温かいご支援をよろしくお願ひします。歳末たすけあい募金の受付は次のとおりです。



● 運動期間 平成28年12月1日(木)～30日(金)

	直接、持参される場合	口座振込みの場合	
		金融機関名及び口座番号	口座名義
受付窓口	清水町共同募金委員会窓口 (清水町保健福祉センター内)	北洋銀行清水支店 普通預金 0123011	清水町共同募金委員会
	清水町役場御影支所窓口	帯広信金清水支店 普通預金 1047188	
		十勝清水町農協本所 普通貯金 0955579	社会福祉法人北海道共同募金会 清水町共同募金委員会 会長 児玉一紀

※「歳末募金」である旨、お申し出下さい。町内の金融機関のご協力により振込手数料が免除となります。
※募金者のご芳名は「社協だよりNo.142」に掲載予定ですが、ご要望により匿名で掲載いたします。

「ふまねっと運動教室」のご案内

この事業は愛情銀行を財源としています

11月～H29年1月の『ふまねっと運動教室』 講師：ふまねっとサポートアーズしみず

「ふまねっと」を使った運動教室を開催しています。無料ですので、ぜひご参加ください。

開催日	時間	場所 (清水町老人福祉センター)
11月16日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室
11月30日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室
12月7日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室
12月14日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室※サロン
12月21日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室
H29年1月11日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室
1月18日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室※サロン
1月25日(水)	13:30～15:00	教養娯楽室

※申込は不要です。直接会場にお越し下さい。

平成29年度地域福祉活動助成金 一般公募のお知らせ

清水町社協では身近な地域福祉の課題に取り組み、いろいろな活動や事業を展開する団体などを一般公募し、共同募金や愛情銀行に寄せられた財源をもとに活動資金の一部を助成します。

○助成の対象となる事業

- ・障がい者や高齢者あるいは保健医療、更生保護の当事者のその家族により構成される組織が社会参加のために取り組む事業や支援事業
- ・環境保全や環境美化運動 ・住民参加による福祉活動や地域福祉向上のための事業
- ・教育、子育てなどの幼児および青少年の健全育成のための事業 ・災害時の支援活動
- ・その他、地域福祉向上に効果があると認められる先駆的、開拓的活動

○助成の対象となる費用及び助成額

- ・研修費、講師料、会場使用料、備品、機材の購入費、PR資料の作成費など原則として対象事業費の範囲内とし、その上限を30万円とします。（備品購入費は10万円を上限とします。）

○助成の対象とならない事業

- ・公的な制度で実施されるべき事業 ・財政状況から助成がなくても実施可能な事業
- ・他の財源により実施可能な事業 ・営利、宗教と連動する事業
- ・運営費で、その補填的な性格もの ・会員の親睦等

○申請締切 平成28年12月15日（木）

○問合せ先 社会福祉法人清水町社会福祉協議会 (TEL 69-2200)

「清水町歳末たすけあい見舞金」申請について

 この事業は共同募金を財源としています

清水町社協では12月に清水町共同募金委員会に寄せられる「歳末たすけあい義援金」を見舞金として下記条件に該当する世帯に贈呈します。申請書類、詳細については清水町社協窓口までお問合せ下さい。

◆申請締切 平成28年11月30日（水）まで

申請区分	内 容
◇ 低所得者世帯	世帯収入が低く生計維持に支障をきたしている世帯（生活保護世帯を除く）で世帯収入が年間概ね80万円を下回る世帯（世帯員1名増につき+40万円）
◇ 母子父子世帯	18歳以下の子どもを扶養している1人親世帯（小学校入学前も対象）但し、対象は18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある就学、未就学、未就労の児童とし、就労者は除く
◇ 介護見舞金	次に該当する18歳以上の家族を6ヶ月以上在宅で介護をしている世帯 ①介護保険の要介護3以上に該当する方 ②障害福祉サービス受給者証の障害程度区分4以上の方 ③身体障害者手帳2級以上、療育手帳の区分Aまたは精神障害者保健福祉手帳1級以上で常時家族等の援助が必要な方

※上記区分について重複して申請することができます。



社協会費のご協力 ありがとうございました

**延112件
1,148,950円**

ご協力いただいた町内会・農事組合・自治会等

(9月1日～10月31日受領分)

上清水1農事組合、中熊牛2農事組合

社会福祉協議会は「住民参加による地域福祉の推進」を目的にする団体です。

福祉活動へのご理解と皆様の会費によるご支援をお願い申し上げます。

◆普通会員 年額1戸 500円 ◆特別会員 年額1戸1,000円

愛情銀行へあたたかい善意 ありがとうございました

【ご家族のご葬儀に際して】

(9月1日～10月31日受領分)

神 居 山下 幸子 様	50,000円	本 村 森島 浩二 様	50,000円
北 星 前田 勝利 様	50,000円	本通2丁目 星野 啓二 様	100,000円
中熊牛1 村上 典和 様	50,000円	下佐幌平和 池尻 明 様	50,000円
日の出3 望月 勝子 様	30,000円	宮の森団地 松崎 勝則 様	30,000円
人 舞5 小出 求 様	50,000円		

【被災者支援のための社会福祉事業に】

東星渡部建設株式会社 従業員一同 様	100,000円
帯広市 桃井 光昭 様	10,000円



東星渡部建設
株式会社 様

リングプル・ボトルキャップをありがとう！

(9月1日～10月31日受入分)

リ ン グ プ ル：越前谷愛子様、阿部素子様、牧野幸司様、山光電気(株)様、(株)牧野電気様

ボトルキャップ：越前谷愛子様、阿部素子様、特別養護老人ホームせせらぎ荘様、山光電気(株)様
(株)牧野電気様、

その他ご協力いただいた皆様に感謝いたします！

○職員の動き 採用（11月1日付） 通所介護係パート看護職員兼機能訓練指導員 上ノ山三枝子

介護事業所

- ・社会福祉法人清水町社会福祉協議会指定訪問介護事業所 Tel0156-69-2210
- ・清水町デイサービスセンター Tel0156-69-2255
- ・清水町社会福祉協議会居宅介護支援事業所 Tel0156-69-2210
- 清水町社協では上記介護保険サービスも行っています。お気軽にご相談ください。